

夢追人

# 九州で唯一

# 貨幣博物館オープン!

三潞銀行記念館・九州貨幣博物館  
広報課 鳥谷 和則 さん

大川市に、十月十日、日本有数の貨幣博物館がオープンした。日本銀行の貨幣博物館、大阪造幣局造幣博物館、名古屋の三菱東京UFJ銀行の貨幣博物館と並ぶ規模。九州で唯一。大判、小判、紙幣、金貨、銀貨、銅貨、現代の紙幣二五〇〇点以上が展示されている。広報課の鳥谷和則さんに館内を案内してもらった。

興味深く、楽しい。大判金コーナーは、思っていた以上の迫力だ。その中でも「古代菊桐大判金」、「万延大判金」は、目を引く。鳥谷さんに解説してもらおう。

「古代菊桐大判金は、豊臣秀吉が天下統一を成し遂げた直後に制作された物です。褒美として贈与されたもので、流通はしてはいませんでした。表面は白いのは、朝廷の紋章である菊紋の数より、秀吉の桐数が多いんですね。そして裏面

は、中央に桐が居座っています。秀吉の権力を表しているのです。これはここにしかないかも





万延大判金



古代菊桐大判金



しれませんね。」寸法は十三・八cm×五・八cm、厚み二・五mm、重さ二六三g。  
 そして、万延大判金について、「万延元年（一八六〇年）四月に製造されています。通貨として

铸造された最初で最後の大判として価値があります。二十五両判です。重さ三二gで、二七・〇九七枚作られています。」

そのほか、貴重な小判類もある。銭形平次が投げたであろう四文銭もある。

明治時代の紙幣、それに日本人になじみの深い人たちをモチーフにした海外紙幣もある。そしてイチロー、松井秀喜、安室奈美恵などの一ドル紙幣。もちろん使うことができる。

「ただ、最初に買うときから、七ドルぐらいはするそうです。」イチロー、松井の一ドル紙幣はなかなか見ることができないが、ここでは楽しめる。

さて、九州貨幣博物館は三潞銀行記念館内にある。三潞銀行は大川市指定文化財。大工棟梁は、清力美術館を

建てた、箴島伝太郎氏。ちょうど二〇〇年前の一九〇九年に作られている。「イタリア製絵入りタイルのペチカや天井のドイツ製鋳型打ちブリキなど珍しい、レンガ造りの洋館です。こちらの部分は明治の資料館として、三〇〇点もの民具、生活用品等を公開しています。二〇〇年前の預金通帳、借用书、小切手、株券などもありますよ」

レストランもある。

「庭園を眺めながらの癒しの時間を楽しんでもらえると思います。」コンサートホール、庭園、石窯パン屋、お土産品コーナーもある。チャペルが



▲イチロー



▲松井秀喜



▲安室奈美恵



案内図



■営業時間 10:00~17:00  
 ■休館日 不定休  
 大川市向島2367  
 TEL 0944(86)8810  
<http://mizumabank.jp/>

今年二月完成予定だ。修学旅行、婦人会、老人会その他団体の見学も受け付けている。ガイドもする。そして、久留米市の系列「創作料理 蓮の花」の本格料理を提供する。  
 大変興味深く、勉強にもなる三潞銀行記念館、九州貨幣博物館へ是非出かけてみてください。



創作料理 蓮の花のお弁当